

レジ点検・精算業務に伴うストレス、 残業が大幅減!



中部地方を中心に店舗を展開するレディースカジュアルブランド、r.p.s(アール・ピー・エス)。「おしゃれなだけじゃなくて、お手頃じゃなきゃダメ!」という女性の希望にぴったり合ったファッションチェーンです。最近ではファッション通販サイトZOZOTOWNでも販売を開始し、全国にファンを増やしています。

r.p.sは、2010年に店舗の精算業務を改善しようと、T-IP現金カウンターをほぼ全店で導入しました。導入のきっかけは何だったのでしょうか。r.p.sを運営する有限会社オー・アール・エフ古田芳文代表取締役と、店舗マネージャーの皆さんにお話をききました。



古田芳文代表取締役[左]と、店舗マネージャーの皆さん

導入の経緯

古田代表取締役:当時、5千円を受け取ったつもりが、1万円を渡したと言われ、あたふたしているうちに釣銭を多く渡してしまうなどの釣銭渡し間違いが度々起きていました。釣銭が足りないとお客様に言われても、レジ内現金を手で数え直して、釣銭の誤渡しがないか確認する時間がなく、結局違算につながってしまっていました。

店舗マネージャー:中間点検のときなどに、現金を手数えしているうちにお客さんが来て、会計後にまた数え直し・・・、1円違って、また数え直したりと、1時間かかって点検作業が終わらない日がよくありました。

古田代表取締役:22時、23時閉店のお店が多いので、なるべくレジ精算作業を早く終わらせて早く帰れるようにしてあげたいと。

店舗マネージャー:レジ点検作業は見栄えも良くないので、すみやかに終わらせられるのが理想ですね。

以前のレジ点検作業

店舗マネージャー:現金カウンター導入前は、コインカウンターを使って現金をカウントしていました。すんなりカウントができる日はいいのですが、接客中の点検作業は、お客さんが来てしまうと数え直しになりますし、数え間違えたらまたやり直し。何度も数え直したりして、かなりの時間がかかっていました。

導入が決まって



古田代表取締役:テラーメイトの営業の方が来られて、はじめてT-IP現金カウンターを見たときは、本当にびっくりしました。レジ点検・精算業務がこんなに簡単に、短時間でできるのかと。これはすごいと思いましたね。まずは売り上げの多い店舗で導入することに決めました。

店舗マネージャー:特別な研修も必要なく一回やり方を見せてもらっただけで、すぐに使い始められました。すごく簡単に使えるので、アルバイトさんにもすぐ使ってもらえました。

導入効果

店舗マネージャー:T-IP導入後は、レジ点検・精算業務がほんの1~2分でできるようになり、ストレスが減りました。接客や店頭での作業により多くの時間を割けるようになって、本当に助かっています。

古田代表取締役:釣銭の渡し間違いを指摘された際は、現金カウンターを使って、レジ内の現金を数え直すようにしたため、釣銭の渡し間違いによる違算がなくなりました。精算業務に伴う残業も減ったため、スタッフも早く帰宅できるようになりました。現在では、ほぼ全店舗でT-IPを導入しています。店舗運営には欠かせない、大事な存在になっています。



テラーメイト現金カウンターで レジ締め作業をストレスフリーに!

テラーメイトは、現金を重さで量り正確かつスピーディーにカウントする革新的な技術を発明し、以来30数年にわたり全世界でさまざまなビジネスの現金管理業務を支えてきました。今日、テラーメイト現金カウンターはグローバルに展開するコンビニエンスストア、ファストフードチェーン、スーパーマーケットチェーン、銀行など30カ国以上で採用されており、約25万台が稼働しています。



紙幣も硬貨もカウント



スピーディーにカウント



紙幣1枚でも正確にカウント



計量&持ち運び可能で頑丈!

導入効果

作業時間の比較

テラーメイトを使用

従来の手計算

1分~2分



5分~6分



1回のカウントで4分~5分の
時間短縮

コスト削減効果

例えば、レジ2台・各1日5回現金をカウントする店舗の場合
⇒1回(4分) × 5回(20分) × 2台分=1日で40分の短縮

アルバイトさんの時給が
950円の場合

1日633円
(950円×40分)

1か月累計
19,000円

レジ点検の作業だけで
年間23万円の
コスト削減

そしてうれしい声が...

テラーメイトを導入したことで
接客や店内作業に
時間が回せるようになった。



レジ点検や精算に負担がなく
楽になりました!
新人でもすぐに使えました。



以前はチェックに時間がかかっていましたが
大幅な時間短縮になりました!

